

8日 水曜

ヨハネ



3:1 さて、パリサイ人の一人で、ニコデモという名の人があった。ユダヤ人の議員であった。

3:2 この人が、夜、イエスのもとに来て言った。「先生。私たちは、あなたが神のもとから来られた教師であることを知っています。神がともにおられなければ、あなたがなさっているこのようなしるしは、だれも行うことができません。」

3:3 イエスは答えられた。「まことに、まことに、あなたに言います。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。」

3:4 ニコデモはイエスに言った。「人は、老いていながら、どうやって生まれることができますか。もう一度、母の胎に入って生まれることなどできるでしょうか。」

3:5 イエスは答えられた。「まことに、まことに、あなたに言います。人は、水と御霊によって生まれなければ、神の国に入ることはできません。」

3:6 肉によって生まれた者は肉です。御霊によって生まれた者は霊です。

3:7 あなたがたは新しく生まれなければならない、とわたしが言ったことを不思議に思っ
てはなりません。

3:8 風は思いのままに吹きます。その音を聞いても、それがどこから来てどこへ行くのかわかりません。御霊によって生まれた者もみな、それと同じです。」

3:9 ニコデモは答えた。「どうして、そのようなことがあり得るでしょうか。」

も救いについては分りませんでした。「新しく生まれる」ということは、それほどの奥義なのです。

それを知っている私たち、それだけでなく、実際に新しく生まれた私たちは、心から神に感謝すべきです。また、もしもこの新生に実感がないなら、いつでも神様にそれを求める必要があります。遅いことはありません。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

